

## 共同研究契約内容

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と、福井工業大学は「JAXA 深宇宙探査技術実証機 DESTINY+と福井工業大学宇宙通信・宇宙観測地上局との連携による電気推進システムを用いた地球周回スパイラル軌道上昇の運用および月以遠探査機の運用に関する研究」に関し、共同研究契約を締結した。

### 【共同研究の題目等】

#### (1) 研究題目

JAXA 深宇宙探査技術実証機 DESTINY+と福井工業大学宇宙通信・宇宙観測地上局との連携による電気推進システムを用いた地球周回スパイラル軌道上昇の運用および月以遠探査機の運用に関する研究

#### (2) 研究目的

福井工業大学の宇宙通信・宇宙観測地上局による深宇宙探査技術実証機 DESTINY+の運用への参加により、①電気推進システムを用いた地球圏からの離脱の有用性および②宇宙通信・宇宙観測地上局の深宇宙探査機運用における有用性を実証する。これらにより、低コストで高頻度、持続的な深宇宙探査の実現に貢献する。さらに、福井工業大学における教育へのフィードバックを通じて、我が国の宇宙開発および宇宙産業に貢献する人材育成を行う。

#### (3) 研究実施場所

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 相模原キャンパス  
福井工業大学 福井キャンパスおよび、あわらキャンパス

### 【研究期間】

2022年10月1日から2024年3月31日まで。

福井工業大学は、全学挙げて「宇宙」に挑戦します。